

事業所名		児童発達支援・放課後等デイサービス にじいろはうす				支援プログラム		作成日		令和 6 年	12 月	28 日	
法人（事業所）理念		やってみたい！を大切に・ひとりひとりに合った・褒めて伸ばす・楽しい活動での習得をモットーに安心・安全で、心地の良い居場所づくりを目指します。											
支援方針		日常生活における身の回りの行動(身辺自立)や集団生活におけるルールを学び一人一人の発育をサポートし、安心・安全で、心地の良い居場所を提供します。											
営業時間		8 時	30 分	から	18 時	30 分	まで	送迎実施の有無	あり なし				
		支 援 内 容											
本人支援	健康・生活	・定期的な心身状態の把握（毎回体温測定・気分把握） ・日常生活動作及び手段的日常生活動作の獲得や健康的な生活リズムを身に着けるサポート（維持・改善） ・食育(菜園体験・昼食作り・おやつ作り等)											
	運動・感覚	・感覚の特性への対応(特性に応じた運動や制作) リズム遊び、感覚教材、散歩、季節の制作、いろんな道具の使い方等 ・姿勢や運動、基本的、応用的動作能力の向上(専門職員による集団・個別療育) トランポリン、サーキット、マット運動、専門的療育機器を利用した運動 ・さまざまな遊びや課題を通して、身体や手先の使い方のコツを伝えます。											
	認知・行動	・小集団での活動や遊びのなかで、適切な行動を習得する ・空間、時間、数の概念など認知発達を促す環境設定(スケジュールや時間の視覚化) ・ブロック遊び等による空間把握の認知形成 ・危機認知スキルの向上(疑似体験・映像・SST)											
	言語 コミュニケーション	・挨拶や場面に合った言葉使い、人との相互作用によるコミュニケーション能力の習得 ・読み・書きに対する学習支援 ・コミュニケーション手段の活用(SST・ロールプレイ) ・机上課題などを取り入れ、理解や特性に合わせた読み書き向上のための支援を行う。											
	人間関係 社会性	・小集団・集団での遊びやゲームを通して人との関わり方や接し方を学ぶ ・社会体験や地域交流の場を設ける ・自己理解、他者理解への支援(SST・社会体験・個別療育)											
家族支援		・お子さまとの関わり、兄弟に関すること等の様々な不安や困りに寄り添い、相談や助言を行います。 ・延長支援サービス						移行支援	・学校など関係機関への情報共有・提供 ・移行支援会議・カンファレンス等への参加				
地域支援・地域連携		・相談支援事業所や障害福祉サービス事業所との連携 ・保育所、学校、福祉、医療関係等や併用利用先との情報共有						職員の質の向上	・職員会、研修会、スキルアップ研修等に参加し、職員の質の向上を図る。				
主な行事等		・季節の行事(夏祭り・ハロウィン・クリスマス等)・遠足・お菓子パーティー・季節の制作											